



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「農業の6次産業化」と「杉の産出額」です。



農業の6次産業化

検索



杉の産出額

検索





農業の6次産業化

九州は国内の農業生産額の約2割を占める農業王国ということもあり、農業関連事業（6次産業化）年間販売額の都道府県順位において、10位圏内に4県がランクインしています。6次産業化とは、農林漁業者（1次産業従事者）がこれまでの原材料供給者としてだけでなく、加工（2次産業）、流通や販売（3次産業）に取り組む経営の多角化を言います。

具体例として、福岡県福津市では地元で生産された農産物を使ったレストラン運営、熊本県合志市では廃棄されていた規格外の大葉でしそドリンク製造など、工夫を凝らした様々な6次産業化が取り組まれています。

アベノミクスにおいて、農業は重要政策の1つに位置付けられており、農業発展に繋がる6次産業化の重要性は今後ますます高まりそうです。

農業関連事業(6次産業化)の年間販売金額(平成24年度)

(単位:百万円)

	都道府県	農業関連事業 (6次産業化)
1位	北海道	122,889
2位	静岡県	105,471
3位	愛媛県	81,586
4位	福岡県	65,734
5位	熊本県	62,222
6位	鹿児島県	62,118
7位	東京都	58,464
8位	宮崎県	58,399
9位	長野県	56,379
10位	群馬県	56,207

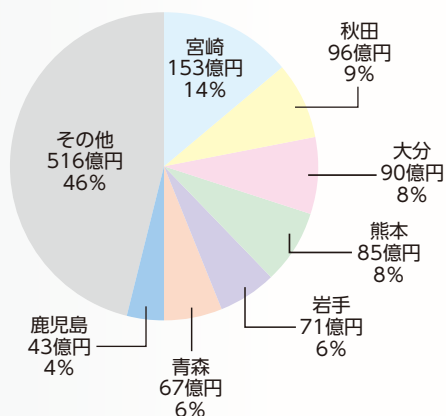
農業関連事業…農業経営体及び農協等による農作物の加工、農作物直売所、観光農園、農家民宿、農家レストラン事業
(出所:農林水産省「6次産業化総合調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)



杉の産出額

日本固有の針葉樹である杉は、日本全土で植林されています。杉の産出額を都道府県別に見ると、第一位の宮崎県をはじめ九州で多いことがわかります。^{おび} 飢肥杉で知られる宮崎県の杉は、気温や雨量の影響により油分を多く含み、吸水性が低いことが特徴で、江戸時代には主に造船材として利用され、現在は主に住宅用建材として利用されています。

杉は、調湿・調湿機能をはじめ、有害物質の二酸化窒素やホルムアルデヒドを吸収・浄化する性質を持っています。奈良・東大寺にある正倉院の宝物は、1200年以上も前から唐櫃^{からびつ}（杉の箱）に保存されており、杉の優れた保存機能が証明されています。現代でも、九州国立博物館の収蔵庫の内装材などに利用されています。



(出所:農林水産省大臣官房統計部「平成25年林業産出額及び生産林業所得」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

福岡県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、8ヵ月ぶりに前年を上回りました。

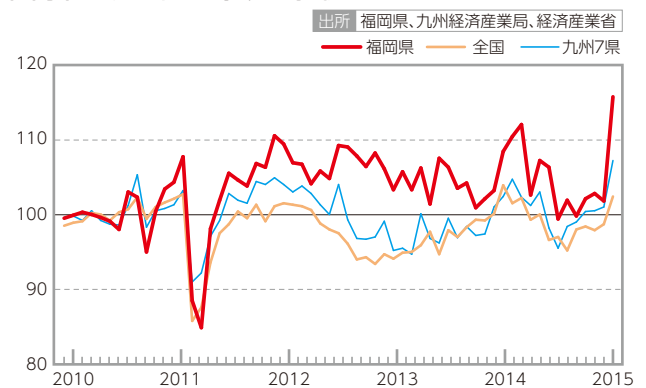
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は115.7と前月比13.7%上昇し、2008年7月以来の高水準となりました。

主要業種では、四輪自動車の生産が増加した輸送機械や、飲料用缶が増産となった金属製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

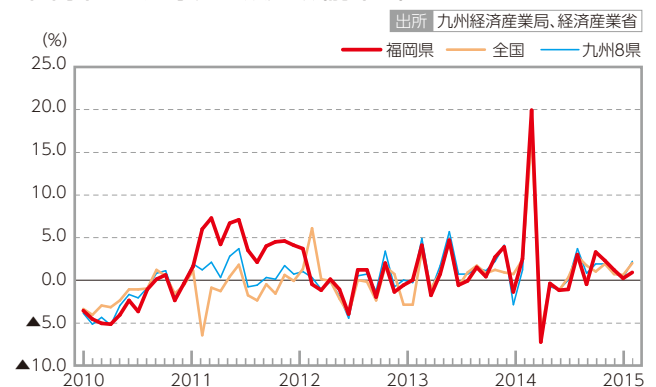


2.個人消費 | 底堅く推移している

2月の大型小売店販売額は、前年同月比0.9%増の517億円となりました。

主力の飲食料品や男性向け衣料品が前年を上回った他、宝飾品等の高額品も堅調に推移する等、個人消費は底堅く推移しています。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



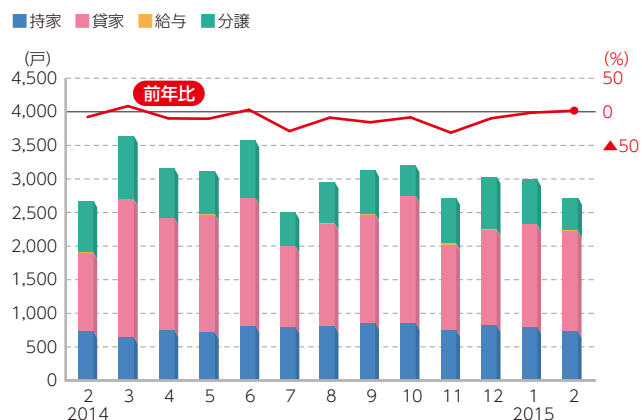
3.住宅建設 | 8ヵ月ぶりに前年を上回る

2月の新設住宅着工戸数は、2,738戸と前年同月比1.5%増加しました。

「分譲」が前年を下回ったものの、「貸家」が前年を上回り、全体では8ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



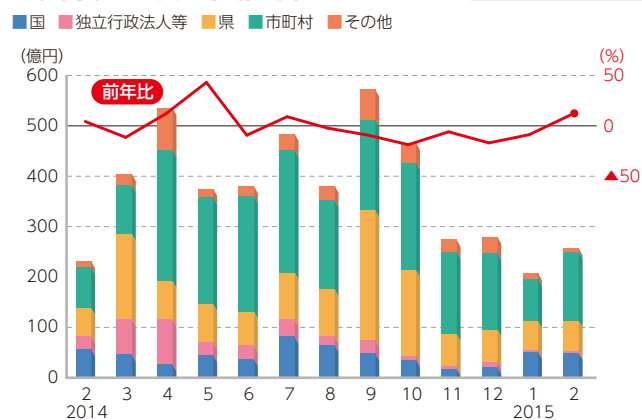
4.公共工事 | 7ヵ月ぶりに前年を上回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.8%減の369件、金額が同11.2%増の261億円となりました。

発注者別では、小中学校建設工事等の大型案件があった「市町村」が前年を大きく上回り、全体では7ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比16.7%増の28件、負債総額は同37.4%増の約63億円となりました。

食料品卸売業やゴルフ場等で10億円を超える倒産が3件発生し、負債総額、倒産件数ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、医薬品が増産となった化学が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、閉店セールの影響により主力の飲食料品、衣料品ともに前年を上回りました。住宅建設は、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

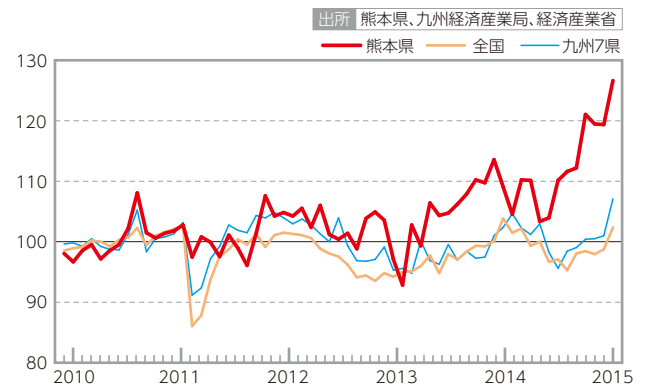
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は127.1と前月比6.2%上昇しました。

主要業種では、医薬品の生産が増加した化学や、建築用金属製品が増産となった金属製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

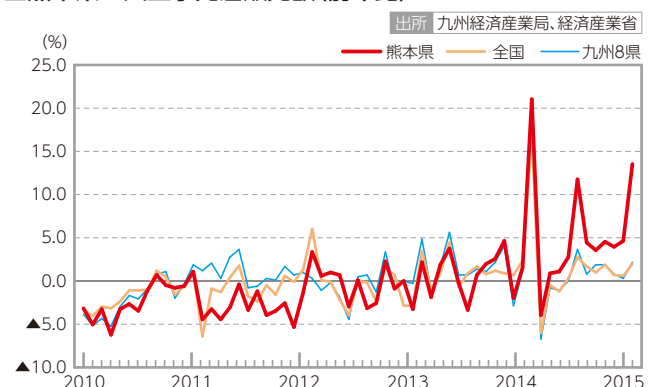


2.個人消費 | 閉店セールにより前年を大幅に上回る

2月の大型小売店販売額は、前年同月比13.8%増の135億円となりました。

百貨店の閉店セールにより、主力の飲食料品、衣料品ともに前年を大幅に上回りました。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



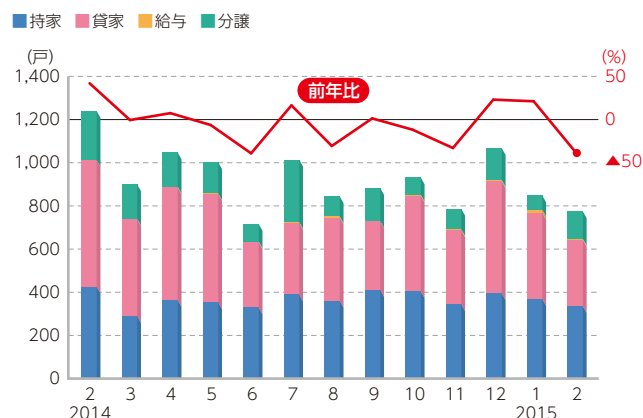
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、785戸と前年同月比37.5%減少しました。

「給与」と「分譲（戸建）」を除く全ての項目で前年を下回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



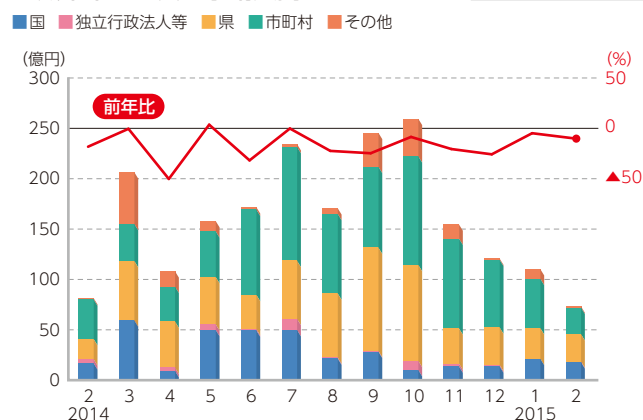
4.公共工事 | 9ヵ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比19.5%減の206件、金額が同10.0%減の74億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、9ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

3月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が9件、負債総額が約6億円となりました。

1億円超の倒産が3件発生したものの、負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、交流電動機が増産となった電気機械が前月を上回る等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の衣料品が前年を下回る等、持ち直しの動きに弱さが見られます。住宅建設は、3ヵ月連続で前年を下回りました。

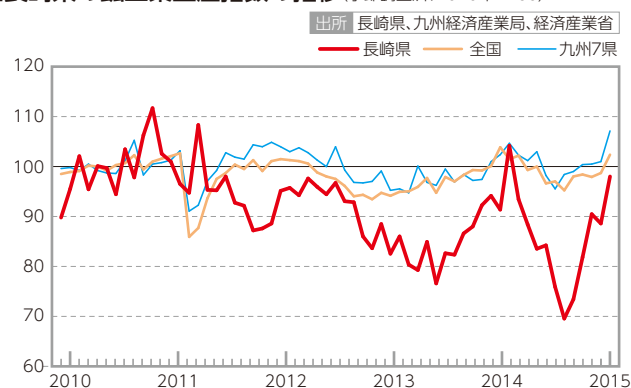
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.0と前月比10.7%上昇しました。

主要業種では、交流電動機の生産が増加した電気機械や、修繕船が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

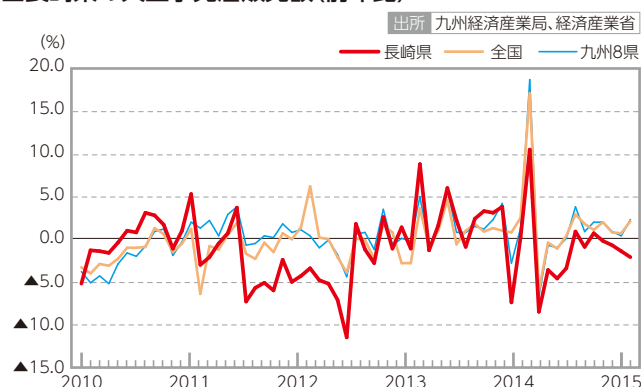


2.個人消費 | 持ち直しの動きに弱さが見られる

2月の大型小売店販売額は、前年同月比2.2%減の84億円となりました。

主力の飲食料品は前年並みの水準にとどまった他、衣料品が振るわず前年を下回る等、持ち直しの動きに弱さが見られます。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





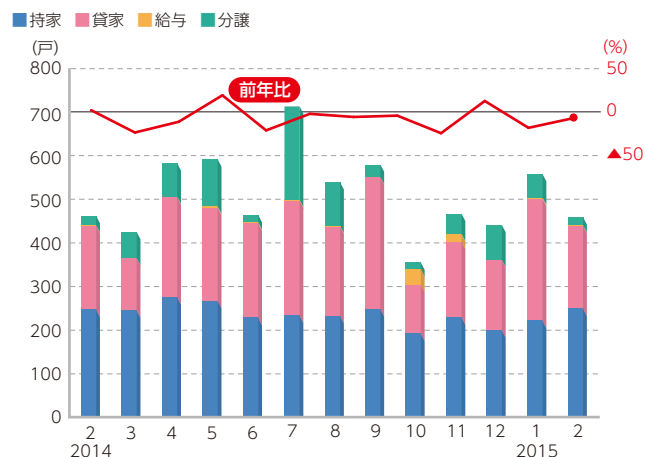
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、463戸と前年同月比0.6%減少しました。

「持家」は前年を上回りましたが、「貸家」や「分譲(戸建)」は前年を下回り、全体では3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



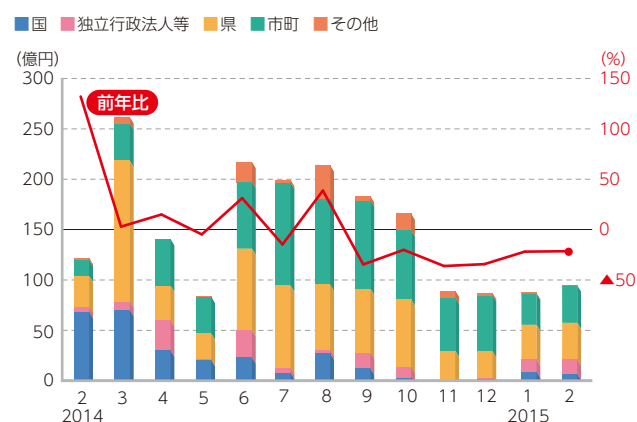
4.公共工事 | 6ヵ月連続で前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.7%増の259件、金額が同21.9%減の97億円となりました。

九州新幹線関連工事があった「独立行政法人等」は前年を大きく上回りましたが、全体的に大型案件に乏しく、6ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



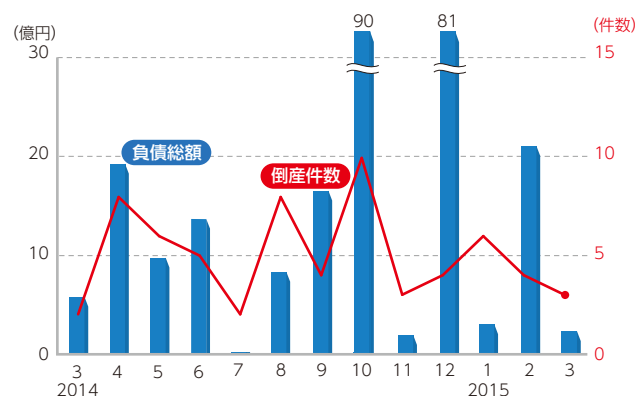
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の3件、負債総額が同59.7%減の約2億円となりました。

資材販売業で1億円を超える倒産が発生したものの、負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、入浴剤や農薬が増産となった化学が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品や衣料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

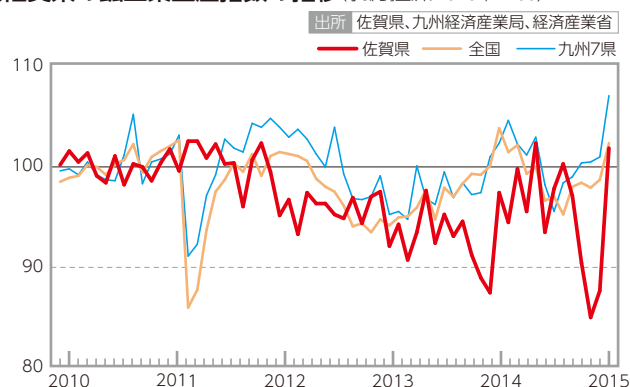
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.9と前月比16.5%上昇しました。

主要業種では、入浴剤や農薬が増産となった化学や、車体部品の生産が増加した輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

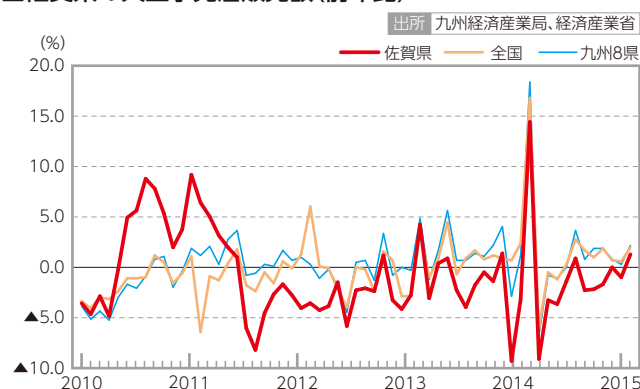


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

2月の大型小売店販売額は、前年同月比1.3%増の49億円となりました。

精肉、惣菜等が好調だった飲食料品、衣料品ともに前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





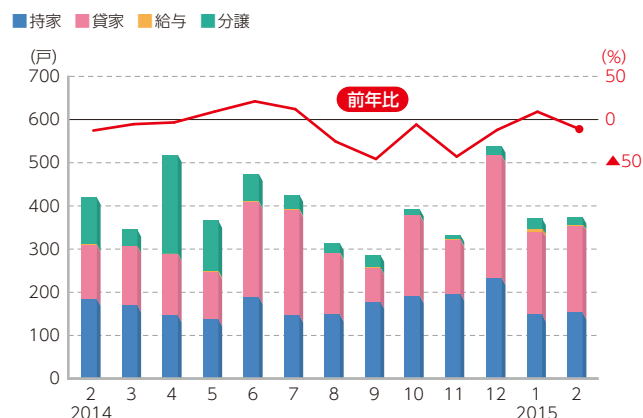
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、381戸と前年同月比10.8%減少しました。

「貸家」は前年を上回りましたが、「持家」と「分譲」が前年を大きく下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



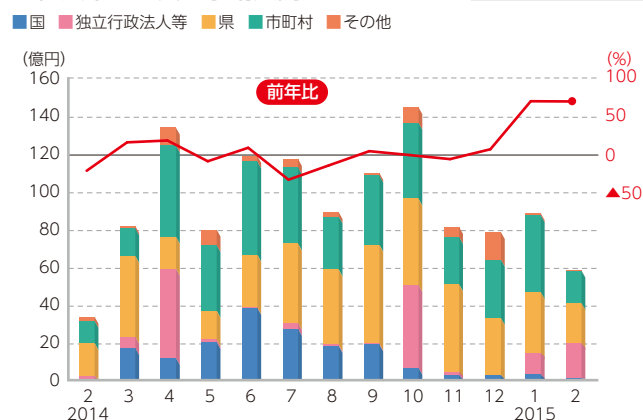
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.9%減の173件、金額が同72.9%増の59億円となりました。

発注者別では、九州新幹線関連工事があった「独立行政法人等」や佐賀大学診療棟改修工事の大型案件があった「市町村」が前年を上回り、全体では3ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



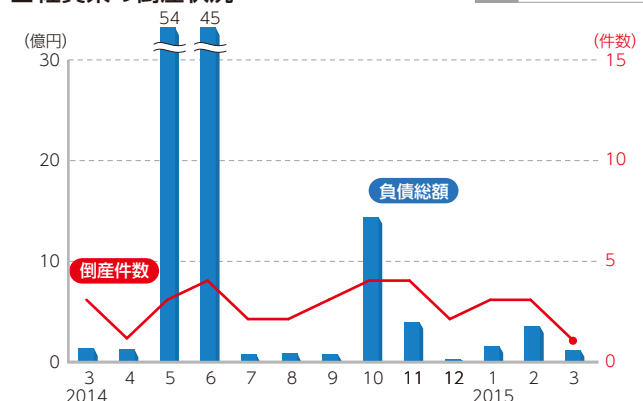
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の1件、負債総額が同14.3%減の約1億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

大分県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、鋼船の生産が増加した輸送機械や、医薬品が増産となった化学・石油製品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品が好調で前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

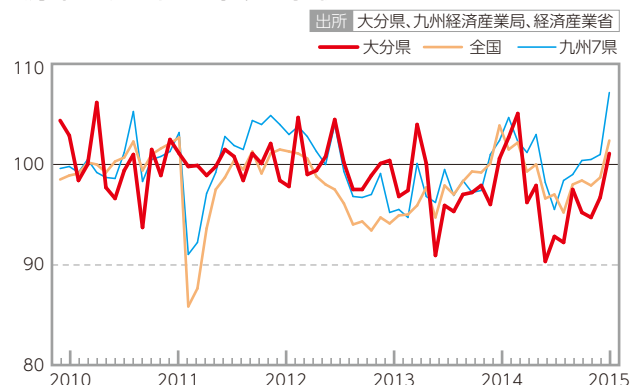
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.1と前月比4.6%上昇しました。

主要業種では、鋼船の生産が増加した輸送機械や、医薬品が増産となった化学・石油製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

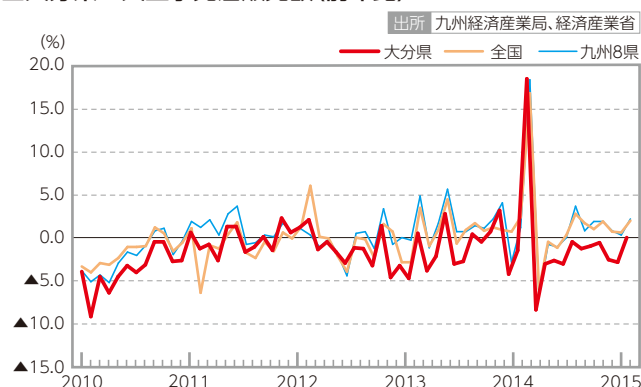


2.個人消費 | 底堅く推移している

2月の大型小売店販売額は、前年同月比0.1%増の89億円となりました。

衣料品が前年を下回ったものの、精肉、惣菜等が好調だった飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





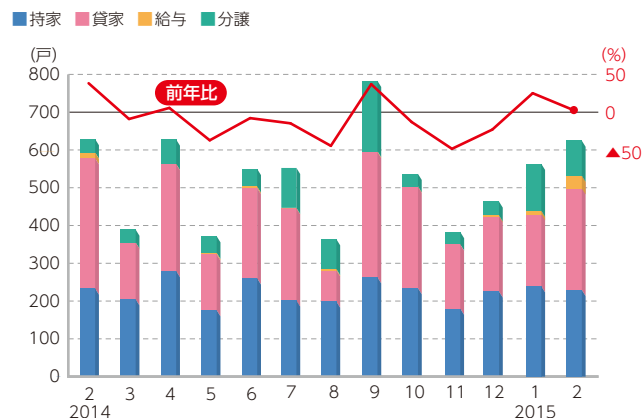
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.6%減の632戸となりました。

「給与」「分譲」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



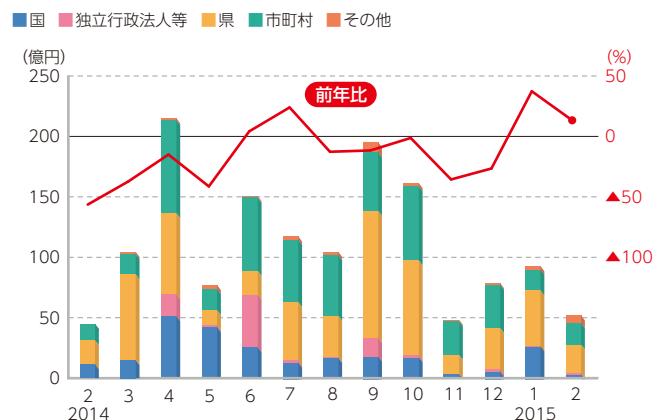
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.8%減の225件、金額が同13.8%増の52億円となりました。

発注者別では、信用保証協会新築工事の大型案件があった「その他公共的団体」が前年を大きく上回る等、全体では2ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



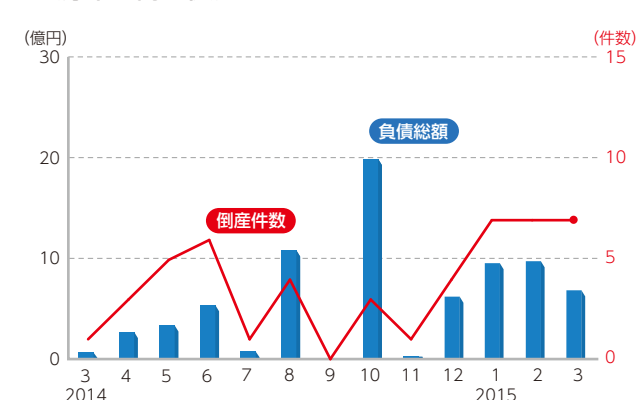
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が7件、負債総額が約7億円となりました。

採石業で3億円の倒産が発生する等、負債総額は前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、合成樹脂塗料の生産が増加した化学や、電気・情報通信機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品や衣料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は12ヵ月連続で前年を下回りました。

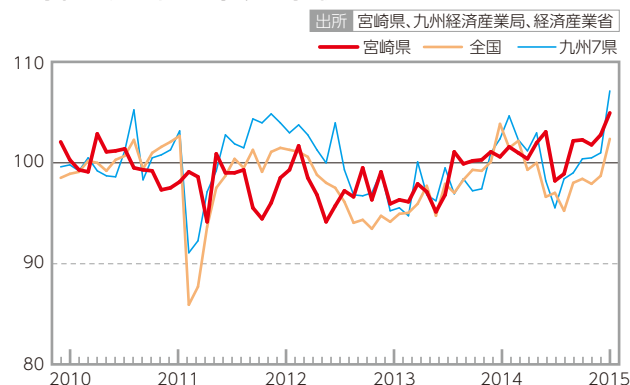
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は105.0と前月比2.1%上昇しました。

主要業種では、合成樹脂塗料の生産が増加した化学や、電気・情報通信機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

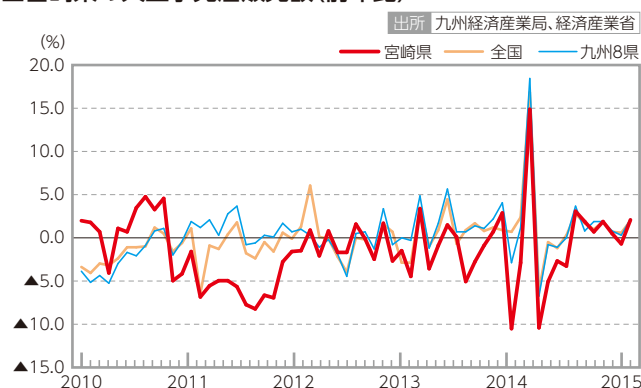


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

2月の大型小売店販売額は、前年同月比2.1%増の62億円となりました。

精肉、惣菜等が好調であった飲食料品が前年を上回った他、月初の冷え込みと中旬以降の気温上昇の影響により衣料品も前年を上回りました。個人消費は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)



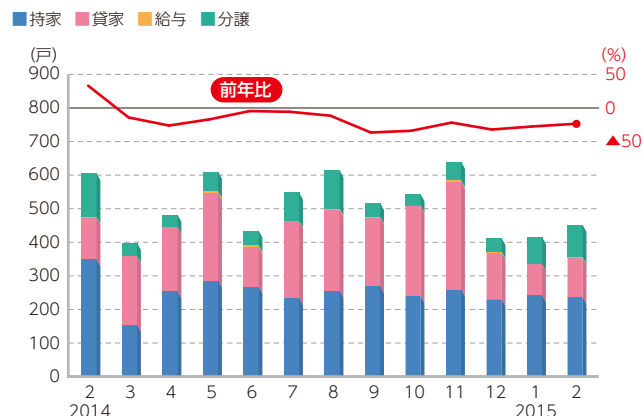
3.住宅建設 | 12ヵ月連続で前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.4%減の455戸となりました。

「分譲(戸建)」[「給与」を除く全ての項目で前年を下回り、全体では12ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



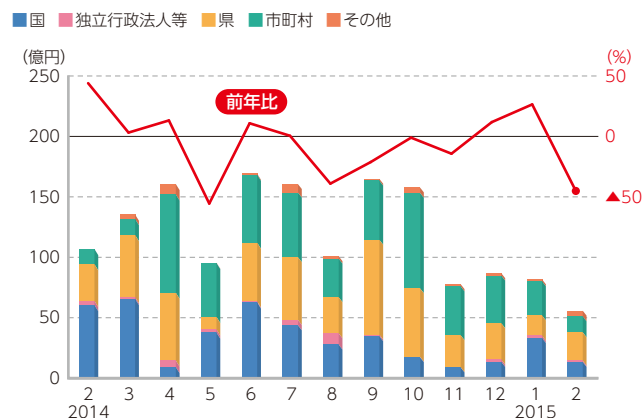
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.7%減の227件、金額が同47.8%減の56億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



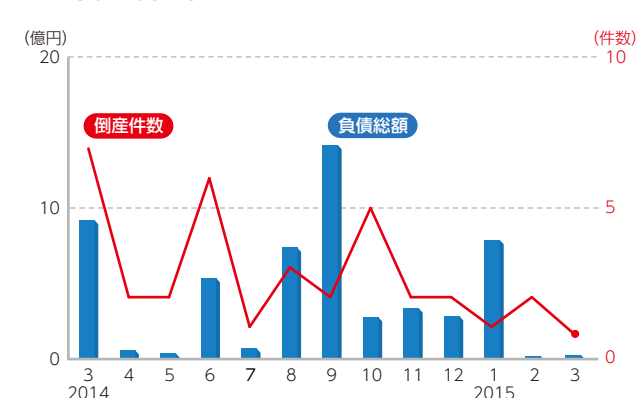
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比85.7%減の1件、負債総額が同97.0%減の約3千万円となりました。

1億円以上の倒産はなく、負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、スマートフォン関連部品が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

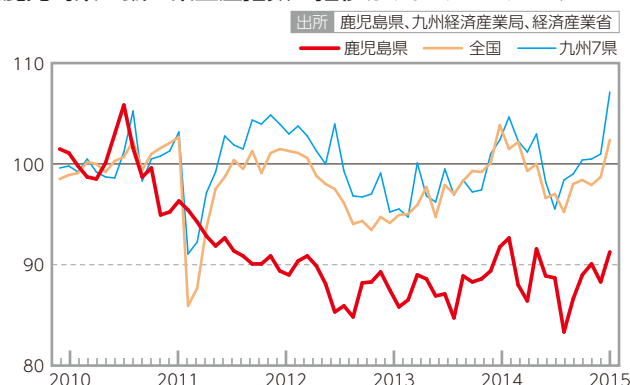
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は91.2と前月比3.4%上昇しました。

主要業種では、スマートフォン関連部品が増産となった電子部品・デバイスや、プロイラーの生産が増加した食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

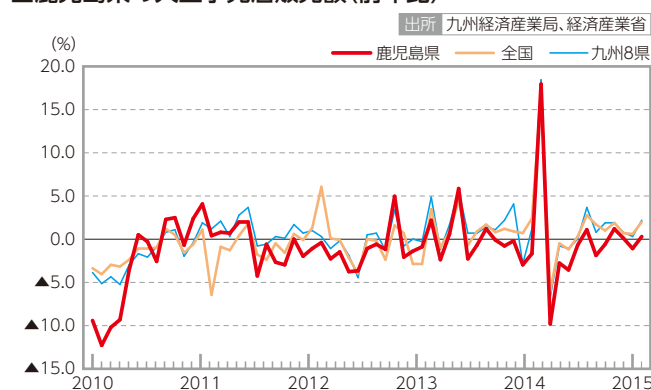


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

2月の大型小売店販売額は、前年同月比0.3%増の111億円となりました。

中旬以降の気温高の影響で冬物衣料の動きが鈍く、衣料品が前年を下回ったものの、主力の飲食料品は惣菜・精肉が好調で前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





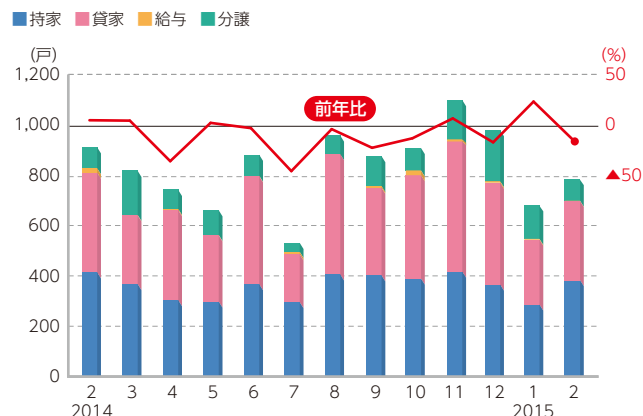
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

2月の新設住宅着工戸数は、788戸と前年同月比14.2%減少しました。

「分譲(戸建)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



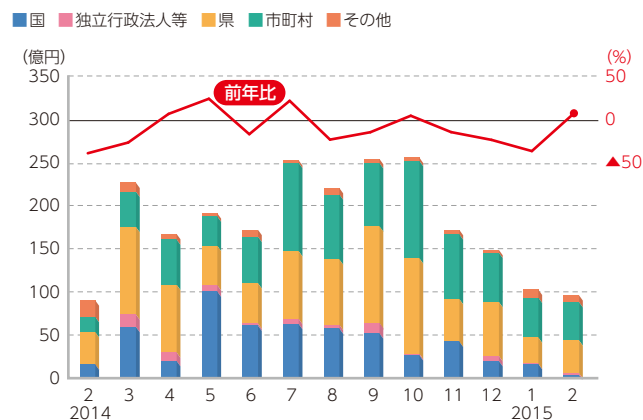
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

2月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.9%増の278件、金額が同6.8%増の97億円となりました。

発注者別では、新市庁舎建築工事等の大型案件があった「市町村」が前年を大きく上回り、全体では4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比14.3%減の6件、負債総額が同28.9%増の約11億円となりました。

1億円超の倒産が3件発生し、負債総額は前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

